



【壺阪寺】

境内一円に桜が咲き誇り、桜の衣をまとった石仏が穏やかな顔を覗かせる壺阪寺。南に吉野山、北には大和三山と奈良盆地が一望できる奈良県高取町の壺阪山に建っています。

清少納言ゆかりの寺としても知られており「枕草子」の中で「寺は壺阪、笠置、法輪」と靈驗あらたかな寺の筆頭に挙げ称賛されています。西国三十三所観音巡礼の第六番札所として多くの参拝者が訪れ、御本尊の十一面千手観音菩薩像は、眼病平癒に靈驗あらたかな目の観音様として古くから信仰を集めています。今も人形浄瑠璃や歌舞伎の演目で、「壺阪靈驗記」として上演されています。

春は桜大仏、初夏は新緑大仏や紫陽花大仏、秋は紅葉大仏、冬は雪見大仏と一年を通して衣を替えた石仏のお姿を見ることができのお寺です。

春、この季節の壺阪寺は、桜大仏を見ている参拝者までも桜の雲に包んでくれることでしょう

- 
- ひびき ① 「愛荘町とともに歩む未来 — 町制20周年記念式典と感震ブレーカー啓発活動の報告」

---

  - 組合行事 ② 令和8年 各府県賀詞交歓会

---

  - ニューリーダー ⑩ ニューリーダー紹介〔京都府電気工事工業組合〕

---

  - お知らせ ⑪ シンセックんサポートダイヤル  
電話番号変更および音声ガイダンス導入のお知らせ

---

  - ひろば ⑫ 春の大阪 造幣局の通り抜け
-



# 「愛荘町とともに歩む未来 — 町制 20 周年記念式典と感震ブレーカー啓発活動の報告」

滋賀県電気工事工業組合 副理事長 中嶋 義治



先日、わが町の町制施行20周年記念式典に、参加させていただく貴重な機会をいただきました。大きな節目を迎えたこの記念式典は、改めて私たちの町の歩みを振り返り、未来への希望を強く実感する一日となりました。

冒頭のオープニングセレモニーでは、華やかなジャズの演奏が会場を盛り上げ、続いて上映された「町制施行20周年記念動画」では、多くの来場者が郷土の歩みに深く見入っていました。これまでの歴史を尊びつつ、新たな一步を踏み出す力強い決意が会場全体を包み込んでいました。また、地域発展に長年貢献された方々への表彰式では、惜しみない拍手が広がり、町民一人ひとりのたゆまぬ努力がこの20年を支えてきたのだという実感が胸に迫りました。

この式典は、これまでの歩みに心から感謝し、これからのさらなる発展を願う大切な時間であるとともに、次の30周年、40周年へと向けた新たなスタートへの号砲でもありました。この町で育つ子どもたちが、将来も「愛荘町が好きだ」と胸を張って言えるような、安全で豊かな環境を守り続けていかなければならないと、意を強くした次第です。

また同日、別会場では「愛荘町町制施行20周年記念 エコ・フードフェスタあいしょう」が盛大に開

催されました。「みんなで描こう！持続可能な町の未来」というテーマのもと、体験しながら学べる多彩なブースが立ち並び、多くの家族連れで活気に満ちあふれていました。

滋賀県電気工事工業組合もこのフェスタにブースを出展し、「感震ブレーカー体験」をテーマに啓発活動を行いました。ブースでは、地震発生時に電気を自動遮断する仕組みを実際に体験できるコーナーを設置し、その必要性や普及の現状について丁寧な説明に努めました。現在、滋賀県や各自治体において設置費用の補助制度や啓発が進められておりますが、普及率は依然として十分とは言えません。

地震火災は、発生直後だけでなく避難時にも起こりうる「見えにくいリスク」ですが、感震ブレーカーの設置は、その被害を最小限に抑えるための極めて具体的かつ有効な対策です。過去の震災の教訓を風化させることなく、未来の命を守ることは、電気工事に携わる我々に課せられた重要な使命です。

私たちは地域に根差す技術者集団として、行政や町民の皆様と手を取り合い、安全・安心な町づくりに寄与していかなければなりません。この20周年を機に、組合としてもさらなる防災啓発活動に邁進し、次世代へ安心という光を繋いでいく決意を新たにしております。

# 大阪

## 令和8年 年賀交歓会

Osaka



高津理事長 挨拶

### 【1月16日 大阪市内スイスホテル南海大阪】

大阪府電気工事工業組合の令和8年年賀交歓会が盛大に開催された。会場には組合員、関連企業、行政関係者が一堂に会し、大阪のインフラを支える「技術者集団」としての誇りと、新たな時代への決意を分かち合う熱気に包まれた。

### 【理事長挨拶】

近年の地球温暖化の影響により豪雨や台風、そして各地での地震による災害も発生しています。

我々は、電気という生活に欠かせない重要なインフラを任されている事を自覚し、適切な工事を行う事と、もしもの災害の際には、復旧支援をしていか

なければなりません。是非、理事の皆様、引き続きご協力をお願い致します。

当組合の、1月1日現在の組合員数は、1,896社となり1,900社を切っています。支部ごとに魅力ある組合事業を行い、組合員から期待される組合にしてください。そして、新規加入促進をし、組織強化もお願いします。

その他にも、各委員会で検討頂き活気ある組合活動を行ってまいりますので理事の皆さんもご支援・ご協力宜しくお願い致します。

是非、理事の皆様は積極的に各事業に取り組んで頂き、組合員の皆様への働きかけをお願い致します。

また新規組合員募集の為、お知り合いの事業者様への加入促進などのご協力をお願い致します。



年賀交歓会の様子

本部としても、今年度の事業活動として、次の事を行ってまいります。

- ① 電気保安に関して、不適合工事を撲滅して行く為、特に接地工事の研修や絶縁探査研修を実施します。
- ② 電気設備の安全・安心な施工を行う為、組合員の計測器の校正試験を各支部で実施をお願い致します。
- ③ 高齢化や人材不足を少しでも補うために、工科高校などの教育機関との交流会を、青年部を中心に開催します。私たちの業界に入って頂けるよう支部の皆さんもご協力を宜しくお願い致します。
- ④ 組合員への情報発信として、「ホームページ」や「メールマガジン」「Facebook」などを活用しタイムリーな情報をお届けします。
- ⑤ 社会貢献事業として、自然災害時の復旧支援の為の「防災協定の体制整備」を行うと同時に初動対応訓練を実施します。
- ⑥ 福利厚生事業として認定保険制度の加入推進や、組合員相互が交流しコミュニケーションを図る活動も実施します。
- ⑦ 老朽化した、本部技術会館の建替えを進めてまいります。



賛助会員ご紹介 ▶



◀ 乾杯のご発声  
(一財)関西電気保安協会  
理事長 北尾 伸二様

京都

## 創立60周年記念式典 開催

Kyoto



赤島理事長の挨拶

京都府電気工事工業組合は、令和7年9月28日で創立60周年を迎えました。これを記念し、令和8年1月20日(火) 組合創立60周年記念式典をホテルグランヴィア京都にて挙行いたしました。

式典には京都府知事様、京都市長様、関係団体・企業、賛助会員、組合員の122名が出席、午後3時からの記念式典に続き、午後4時から祝賀会が盛大に開催されました。

記念式典では、赤島理事長が「当組合が60周年を迎えられたことへの感謝。昨今の災害を通じ、当たり前前の電気の日常を支える「縁の下の力持ち」と

## ● 組合行事(各府県賀詞交歓会)

しての社会的使命の再認識。今後も社会の信頼に応えるため、安全と品質の追求を行い「あってよかった」と思われる組合を目指し、一層努力をします。」と式辞を述べました。

続いて、表彰式の後、ご来賓の京都府 西脇知事、京都府中小企業団体中央会 安藤会長、関西電力送配電(株) 田中本部長、全日本電気工事業工業組合連合会 高野副会長から心温まるご祝辞を頂戴しました。

続く祝賀会は、宮川町の芸妓、舞妓さんによる祝

舞で開始、宴に花を添えていただき、赤畠理事長の挨拶の後、ご来賓の京都市 松井市長からご祝辞をいただき、関西電気工事工業会 鹿野会長の乾杯のご発声により開宴しました。MyRhythm音楽事務所様の演奏も加わり和やかに祝宴が執り行われ、盛会裏に終了いたしました。

ご出席いただきました皆様に深く感謝の意を表します。創立60周年を一区切りとして、さらなる組合の発展を祈念する式典となりました。



京都府知事 西脇様



京都市長 松井様



京都府中小企業団体中央会 会長 安藤様



関西電力送配電(株) 京都本部 本部長 田中様



全日電工連 高野副会長様



乾杯 関西電気工事工業会 鹿野会長

### ご来賓(ご祝辞いただいた方)

京都府知事

西脇 隆俊 様

京都市長

松井 孝浩 様

京都府中小企業団体中央会会長

安藤 源行 様

関西電力送配電株式会社京都本部本部長

田中 長志 様

全日本電気工事業工業組合連合会副会長

高野憲一郎 様



◀ 式典の様子



祝賀会の様子 ▶

# 兵庫

## 令和8年 賀詞交歓会

Hyogo



開会挨拶 堀口理事長

令和8年1月27日(火) 16時より、ANAクラウンプラザホテル神戸10階「ザ・ボールルーム」にて、新春賀詞交歓会を開催いたしました。

兵電工女性部の加藤氏の司会により、椿野副理事長の開会のことば、三役、各支部長、青年部会長、女性部会長より新年のご挨拶を申し上げ、堀口理事長の開会の挨拶がありました。続いて、経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部 支部長 苦瓜作様、神戸市 経済観光局 副局長 民部 正幸様、関

西電力送配電(株) 神戸本部 本部長 松本 真也様より、温かいご祝辞を頂戴いたしました。

その後、賛助会員の皆様をご紹介し、鏡開きを執り行いました。兵庫県電設資材卸業協同組合理事長小林様のご発声により乾杯し、和やかな歓談の時間となりました。国会議員ならびに県会議員の皆様にもマイクリレーにてご挨拶を頂きました。

また、創立60周年記念祝賀会にも出演された前田留美氏と川嶋杏奈氏による舞踊・パフォーマンスが披露され、会場に華やぎを添えていただきました。



閉会挨拶 團野副理事長

## ● 組合行事 (各府県賀詞交歓会)

中締めは、兵庫県中小企業団体中央会 専務理事 谷口 幸史様よりご挨拶を頂戴し、閉会にあたり團野副理事長よりご挨拶申し上げ、盛会のうちに終了いたしました。

ご参加いただきました皆様にご心より御礼申し上げます。本年も兵電工は、組合員の皆様と共に歩みを進めてまいります。



賛助会員様による鏡割り



川嶋 杏奈氏 踊り



前田 留美氏・川嶋 杏奈氏 パフォーマンス

# 奈良

## 令和8年 新年合同会議・懇親会

Nara



福本理事長の挨拶

令和8年1月16日(金) 16時より新年合同会議を奈良ロイヤルホテルで開催しました。

福本理事長、山口副理事長、柘田副理事長より新年の挨拶、続いて議題第1号から第4号まで慎重に審議されすべての議題が承認され17時20分に会議が終了しました。



合同会議の様子



乾杯のご発声  
(一財)関西電気保安協会 奈良支店 支店長 長田 和也様



来賓ご祝辞  
奈良県中小企業団体中央会 専務理事 中西 秀人様



来賓ご祝辞  
関西電力送配電(株) 奈良本部 本部長 岩崎 慎也様

17時30分よりご来賓をお招きして新年懇親会を開催、理事長挨拶の後、ご来賓のご紹介、ご来賓を代表して奈良県中小企業団体中央会 中西専務理事、関西電力送配電(株) 奈良本部 岩崎本部長よりご祝辞をいただきました。祝電披露の後、(一財)関西電気保安協会 奈良支店 長田支店長の乾杯のご発声によ

り懇親会の開宴となりました。各テーブルでは和やかに談笑され交流を深められていました。19時40分、宴たけなわではありましたが山口副理事長の挨拶で閉会となりました。ご来賓の皆様、組合員の皆様ご出席ありがとうございました。



懇親会の様子

# 滋賀

## 令和8年『新春賀詞交歓会』開催!!

Siga



開会挨拶 鹿野 敏夫理事長

令和8年の新年を迎えるにあたり、『新春賀詞交歓会』がびわ湖大津プリンスホテルにて1月21日(水)に開催されました。当日は新春賀詞交歓会の前に2階「比叡」において、15時00分より鹿野理事長をはじめ20名の役員・2名の事務局の出席のもと当組合の第5回理事会が開催されました。最初に鹿野理事長から新年の挨拶があり、組合の総務委員会、技術委員会、事業委員会等の各議題について慎重に討議され、16時00分に終了いたしました。

引き続き、18時より『新春賀詞交歓会』が三階プリンスホールにおいて盛大に開催されました。『新春賀詞交歓会』では、内田副理事長の開会のことばに始まり鹿野理事長から年頭の挨拶がありました。挨拶後、各界からのご来賓の皆様に対し、ご臨席のお礼を述べられました。



小島選手(一番右側)と技術委員

その後、滋賀県副知事 東 勝様、滋賀県議会副議長で、当組合相談役 加藤 誠一様、経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部 支部長 苦瓜 作様、関西電力送配電(株) 滋賀本部 副本部長 山崎 聖高様より各々ご祝辞を頂戴し、市長・町長・国会議員の皆様方からのごあいさつ、来賓の皆様方の鏡開きから(一財)滋賀県防火保安協会連合会会長 家森茂樹様の乾杯のご発声により懇親会へと移って行きました。会の最中に2026年秋に横浜アリーナで開催予定の技能競技全国大会に出場する小島選手と技術委員が壇上に上がり大会に向けての意気込みを声高らかに発表いたしました。

そして、総勢235名による今年の『新春賀詞交歓会』は滋賀電設資材卸業協同組合 理事長 中堀敏信様の中締め、中嶋副理事長の閉会のお礼のことばで20時20分に盛会裡に幕を閉じました。



来賓ご祝辞  
滋賀県議会副議長 加藤 誠一様



来賓ご祝辞  
関西電力送配電(株) 滋賀本部  
副本部長 山崎 聖高様

和歌山

## 令和8年新春懇親会を開催

Wakayama



谷本理事長 開会挨拶

1月23日(金) ホテルグランヴィア和歌山に於いて定例理事会、政治連盟評議員会終了後、午後6時より松尾事務局長の司会進行で新春懇親会を開催しました。来賓17名と賛助会員11名にご出席いただき工組役員、職員あわせて54名が参集しました。

はじめに、谷本理事長から来賓各位に向けて、日頃からの絶大なるサポートに感謝の言葉を伝えました。続いて、「昨年を振り返り、大阪・関西万博があり、日本初の女性首相が誕生するなど本当に目まぐるしい1年でしたが、我々の業界は、相変わらず深刻な人材不足と物価高騰が止まらず厳しい状況が

続いております。それでもライフラインを支えている我々は、止まるわけにはいかず、この時代を何とかして乗り越えて行かなければなりません。そのためにも今年度から各メーカー代理店様、電材資材卸業様、協力企業様に賛同いただき賛助会員を募らせていただきました。本日は、11名の方に出席いただきました。心より感謝申し上げます。そして次のステップに進むためには、一層、皆様のお力を貸していただきたくよろしくお祈りします」と述べました。続いて知事代理として和歌山県危機管理部 部長 中村吉良様、関西電力送配電(株) 和歌山本部長 木下賢治様、当組合顧問 県議会議員 山下直也様からご祝辞をいただきました。引き続き、関西電気保安協会 和歌山支店長 米澤一敏様のご挨拶の後、ご発声により一同、乾杯の唱和をしました。その後、賛助会員各位からご挨拶をいただきました。和やかな雰囲気懇談の輪が広がる中、時間は瞬間に過ぎ、閉会挨拶で吉川副理事長から「人材不足が特に厳しい時代ですが、アイデアを駆使して業界の魅力をSNS活用で若い方に発信していきましょう」と述べられ、更なる飛躍の年であることを祈念して『頑張ろう!』コールで明るく締めくくられ、新春懇親会は盛会裏に閉会しました。



乾杯のご発声 関西電気保安協会 和歌山支店長 米澤一敏 様



吉川副理事長 閉会挨拶

# ニューリーダー紹介

京都府電気工事工業組合 福知山電気株式会社 西村 一起  
 青年部 部長 代表取締役



## ●ご挨拶

弊社は1950年創業し、1955年に法人化し現在に至ります。

元々は鉄道系電気工事を専門としていましたが、特殊性と特異性を逆に一般工事にも生かし、一般公共工事などの施工、そしてさらに鉄道、高速道、防災無線なども行う「技術企業」へと発展いたしました。

## ●ニューリーダーの思い

令和7年6月14日、第44回通常総会にて青年部部長を仰せつかりました。周りの方々、そして組合青年部の皆様のおかげをもって、青年部部長へと就任いたしました。今、思い起こせば何も分からない状態で、先代に「異業種からの転職だからしんどいだろう」と、地元支部の青年部に入会させて頂いたのがきっかけでした。

正直言いますと誰が誰だか分からない状態での入会ではありましたが、後に親友とも呼べる仲間たちとの出会いがあり、今日の私があります。

入社してから父の背中を見ながら育ちましたが、ずっと「昭和の経営者だなあ、あんなんじゃダメだ」と生意気にも思っていました。

しかし、社業を継いで4年になりますが、何を大切に、何を守るか、それらの大事な事が全て一本筋が通っていた父、今では尊敬しかありません。いまでも「こんな事があったんだけどさ」と話すと、常に「何が大事か」と教えてくれる存在です。

ニューリーダーと題されてはおりますが、私も今年で45歳です。父のように誰からも「お父さんは元気か？」と聞いて頂けるような、居なくても想われるような存在になれるよう、努力していきます。

## 会社沿革

|         |                    |
|---------|--------------------|
| 昭和25年2月 | 福知山電業所として創業        |
| 昭和30年4月 | 福知山電業株式会社設立(4月20日) |
| 昭和38年4月 | 福知山電気株式会社に社名変更     |
| 平成23年7月 | 本社移転               |
| 令和3年10月 | 西村一起に代表者変更         |

## 事業内容

鉄道通信、高速道路保全工事、防災無線工事、一般及び公共工事等の施工



社 屋

## プロフィール

|                      |                              |
|----------------------|------------------------------|
| ① 年齢                 | 45歳                          |
| ② 星座                 | うお座                          |
| ③ 血液型                | A                            |
| ④ 住所                 | 京都府福知山市                      |
| ⑤ 家族構成               | 妻、娘<br>(2月に誕生致しました！)         |
| ⑥ 趣味                 | 観劇、美術館、水族館巡り等                |
| ⑦ 家族へ一言              | 愛してるよ！                       |
| ⑧ 座右の銘<br>(または好きな言葉) | 利他明朗(他人を思いやり、<br>明るく朗らかでいる事) |

2026年2月  
関西電力株式会社

## シンセツくんサポートダイヤル 電話番号変更および音声ガイダンス導入のお知らせ

平素は弊社事業に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

このたび、2026年4月1日（水）より、お問い合わせ内容に応じて、より適切かつ円滑にご案内するため、シンセツくんサポートダイヤルの電話番号を変更し、あわせて音声ガイダンスによるご案内を開始いたします。

### 新しい電話番号（2026年4月1日～）

**06-7639-2922**

- ※新しい電話番号への通話料金は、お客さまのご負担となります。
- ※携帯電話・固定電話のいずれからでもご利用いただけます。
- ※現在の電話番号（0120-123-009）は、ご利用いただけなくなります。

### ガイダンス番号選択肢（2026年4月1日～）

お電話の際は、音声ガイダンスに従い、ご用件に近い番号を選択していただく形となります。音声ガイダンスにより、ご用件に応じた窓口へご案内いたします。

| お問合せ内容                         | 番号選択 |
|--------------------------------|------|
| 入力方法など画面操作に関するお問い合わせ           | 1    |
| お手続きの流れや画面の進め方がご不明なことによるお問い合わせ | 2    |
| その他のお問い合わせ                     | 3    |

- ※オペレーターへのお取次ぎまでにお時間をいただく場合がございます。
- ※状況により、改めておかけ直しをお願いする場合がございます。

なお、よくあるご質問や各種お手続きにつきましては、当社ホームページからもご確認いただけます。お電話がつながりにくい場合は、[操作マニュアル](#)やよくあるご質問のご利用もご検討ください。

ご不明な点がございましたら、サポートダイヤルまでお問い合わせください。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



# 春の大阪 造幣局の通り抜け

大阪府電気工事工業組合 常任理事 尾崎 宏夫

毎年4月中旬頃の7日間。大阪市北区の桜宮橋(銀橋)の西詰に位置する造幣局の敷地内の一部が一般公開されて行われる多品種の桜を見る催しのことです。

「通り抜け」という名称は大川沿いに構内通路560mに多くの桜が植えられ、通路に沿って一方通行で花見客が通り抜けることから、明治40年頃にその呼びかたが定着したようです。造幣局の桜は、日本さくら名所100選に選定されており、構内に植えられている品種は、遅咲きの八重桜を中心に約130品種、約330本を数えます。また造幣局では、毎年1品種増やしているそうです。

造幣局の現在の所在地の辺りは、昔から景勝の地として名高く、春はサクラ、夏は涼み舟、秋は月、など四季折々の賑わいを見せ、特に春のサクラは有名で、対岸を桜ノ宮と呼ぶにふさわしく、この地一帯に桜が咲き乱れていたと言われています。



かまたりぐら  
鎌足桜

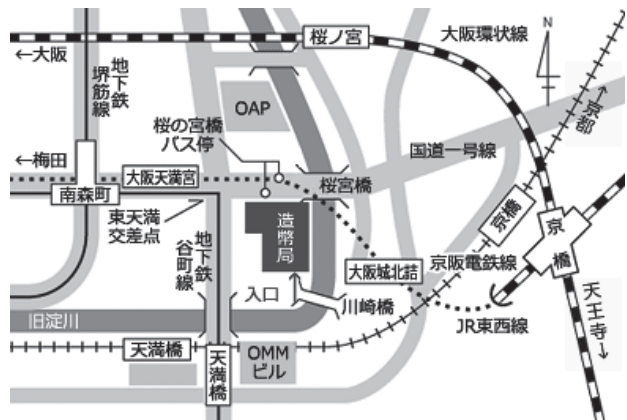


あやしき  
綾錦



造幣局のサクラは、明治の初めに藤堂藩の蔵屋敷から移植され、品種が多いばかりでなく他では見られない珍しい里桜が集められていました。明治16年当時の造幣局長 遠藤謹助が「局員だけでの観桜ではもったいない大阪市民の皆さん方とともに楽しもうではないか」と発案し満開時の数日間構内川岸を開放して一方通行による通り抜けが始まりました。

### アクセス



- Osaka Metro谷町線「天満橋」駅下車(北改札口・2号出口)徒歩約15分
- 京阪本線「天満橋」駅下車(東改札口・14番出口)徒歩約15分
- JR東西線「大阪城北詰」駅下車(3号出口)徒歩約15分

# でんせつ

でんせつ編集委員会

発行日 / 2026年4月 第221号  
 発行 / 関西電気工事工業会(2府4県)  
 大阪市北区本庄東2丁目3番38号  
 TEL 06(6371) 5534・FAX 06(6371) 2338  
 発行人 / 鹿野 敏夫 事務局 藤澤 幸夫

委員長 新舎 洋  
 委員(大阪) 尾崎 宏夫  
 委員(京都) 平尾 憲正  
 委員(兵庫) 盛 康弘  
 委員(奈良) 枅田 幸吉  
 委員(滋賀) 内田 誠  
 委員(和歌山) 吉川 幸夫

発行部数 6,040部 年4回(1・4・8・11月)発行

2026

NO.2

令和8年陽春号(季刊発行)

発行所||関西電気工事工業会